

後期基本計画策定に向けた町民ワークショップのまとめ

1. 実施概要

(1) 開催目的

後期基本計画の策定にあたり、町民参加を行い、町民の意見を取り入れた計画とするため、町民ワークショップを行いました。

(2) ワークショップでの検討テーマ

後期基本計画のうち、基本構想「まちづくりの方向性」の実現のために、分野横断的に重点的に取り組む施策として位置付けられている「重点的方針」の策定をテーマにワークショップを実施しました。

(3) 各回の日時・内容

	日時	実施内容	
第1回	1/21(日)	◆まちづくりで大切だと思う取り組み ◆自分たちで取り組みたいこと	まちづくりの方向性1、2
第2回	2/4(日)	◆まちづくりで大切だと思う取り組み ◆自分たちで取り組みたいこと	まちづくりの方向性3、4
第3回	3/18(日)	◆第1、2回で出なかった取組を付けたす、出された取組を深める	
第4回	4/22(日)	◆第3回までに出了意見から重要な取組を選び、波及効果を検討する	

※各回、2時間の実施

第1～3回では、4つのまちづくりの方向性ごとに「まちづくりで大切だと思う取り組み」等についてグループで意見交換



第4回では、1～3回で出された意見について、特に重要だと思う取組を分野横断的に選び、それぞれの取組の波及効果についてグループで意見交換



新たな計画へ反映できるよう、第4回で出された意見をまちづくりの方向性ごとにまとめる

2. 町民ワークショップの実施結果

(1) 「まちづくりの方向性」ごとに出された主な意見

「まちづくりの方向性」ごとに出された意見を以下のとおり整理しました。

<p>まちづくりの方向性 1</p> <p>【移住定住】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇移住・定住促進のための環境整備、横浜市・川崎市等県内自治体へのPR等実施 ◇テレワーク等多様な働き方ができる環境づくりの支援 <p>【宅地の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇駅周辺などを核にコンパクトにまとまった市街地の整備 <p>【資産の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇空き家・空き地を活用したまちづくりの推進 <p>【教育・子育て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇保育所の量の確保と質の向上 ◇多様なニーズに対応した子育て環境の推進 ◇子どもの居場所づくり ◇外国語教育の促進 ◇自然をいかした子育て環境の整備 ◇様々な年代が楽しめる公園づくり ◇特色ある学校教育 <p>【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇健康診断などの健康づくり支援 ◇医療施設の充実 <p>【地域コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇多様なコミュニティの活性化支援・連携 ◇ボランティア活動認定や自治会運営等の見直し等コミュニティの活性化支援・地域組織との連携の推進 <p>【高齢者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇高齢者の居場所づくりの充実 ◇地域包括ケアシステムの体制強化 	<p>まちづくりの方向性 2</p> <p>【観光】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇文化資源やバードウォッチングをはじめとする吾妻山公園の観光資源の活用・散策路の整備等による吾妻山で観光しやすい環境の整備 ◇菜の花を活用したイベントや活動等の推進 <p>オリーブの木・山百合等吾妻山以外の観光資源の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇SNS や TVCM 等観光を振興するための情報発信の充実 ◇通訳を増やす等外国人が訪れやすい環境整備と情報発信 ◇宿泊施設の充実 <p>【地域経済】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇商店（街）の活性化支援 ◇大型店舗の誘致 ◇テレワーク等多様な働き方ができる環境づくりの支援 ◇オリーブ・みかん等を活用した観光農業の振興 ◇特産物等を活用した商品開発・特産品のPR <p>【文化歴史】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇二宮のらしさ（歴史・文化）を学ぶ場の創出 ◇文化・芸術の振興 <p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇河川・里山環境の保全
<p>まちづくりの方向性 3</p> <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇道路整備による快適な交通環境の推進 ◇コミュニティバスをはじめとする地域交通の拡充 ◇電車などの公共交通に関する利便性の向上 <p>【防犯・防災】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇防犯設備（LED 外灯・防犯カメラ等）の充実強化と地域の防犯活動の支援 ◇防災無線・避難所等の整備と自助・共助意識の向上 ◇防災力の向上と災害等の備えの強化 <p>【公共施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇公共施設の適正な配置・改修・集約等 ◇小中学校、町民センター、町民会館をはじめ老朽化した公共施設の改修等 ◇ラディアンの利用率の向上への取り組み ◇公共施設の有効活用 	<p>まちづくりの方向性 4</p> <p>【広域連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇広域行政の取り組みの強化 <p>【町民対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇窓口対応の円滑な実施とインターネット等を活用した広聴の積極的な実施 <p>【行政改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ボランティア活動認定や自治会運営等の見直し等コミュニティの活性化支援・地域組織との連携の推進 ◇有償ボランティア等の導入など人事制度の運用の見直しと人員の削減 ◇業務の機械化・システム化による業務の効率化と人員の削減 <p>【財政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇町税・町債等の適切な管理・運用、安定した財政運営の実施（④） <p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇広報にのみやの発行回数を減らさない、わかりやすい言葉で情報発信する等、町民にとって身近な存在であり、情報を適切に伝えられるような広報の実施

(2) 町民ワークショップのまとめ

今までに出された意見を集約し、その中から特に重要だと思われる取り組みをグループでまとめるとともに、その波及効果について意見交換した結果、町民ワークショップとして町が取り組むべき施策が次のようにまとめられました。

○今の二宮町に必要な取り組み

「町がアクティブになり、町民満足を高められる取り組み」

○総合計画のまちづくりの方向性ごとにまとめた取り組むべき施策

分野	取り組むべき施策
定住人口の確保 生活の質の向上と	<ul style="list-style-type: none"> ○自然をいかした子育て環境の整備 ○多様なニーズに対応した子育て環境の推進 ○移住・定住促進のための環境整備や県内外へのPR活動 ○特色ある学校教育 ○空き家・空き地を活用したまちづくり ○コミュニティの活性化支援、地域組織との連携
環境と風景が息づく まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○吾妻山の自然などを楽しむ環境の整備 ○公園や緑地など緑を増やす ○吾妻山の観光資源の活用 ○SNSやTVCMなど観光を振興するための情報発信の充実 ○町イベントの活性化・PR ○テレワークなど多様な働き方ができる施策支援
交通環境と防災 対策の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○安全性の高い公共施設 ○災害に強いまちづくり ○LED街路灯などの充実強化 ○子どもたちが安心して遊べる環境づくり ○市街地のコンパクト化による公共交通の充実
戦略的行政 運営	<ul style="list-style-type: none"> ○効率的行政運営のための広域行政取組強化 ○効率的行政運営 ○広報にのみやを使った情報発信など広報の充実

※各意見の相関関係図は別紙参考資料を参照

【参考：第4回ワークショップで出された意見の相関図】

